

情報モラル指導基礎基本（校内の取組を考える）

【ねらい】

情報モラルの三つの取組の視点から校内の取組と課題を説明できる。

【ポイント】

- ① 情報モラルとは
- ② 情報モラルの指導
- ③ 参考資料

【活動】 情報モラルの三つの取組の視点から校内の取組を振り返ってみよう。





情報社会で適正な活動を行うための 基となる考え方と態度

(小中高特 学習指導要領解説総則編 道徳編)

- 情報社会の「影」の部分を理解した上で
- よりよいコミュニケーションや人と人との関係づくりのために情報手段（コンピュータやネットワーク等）を上手に賢く使っていく
- そのための判断力や心構えを身につけさせる教育である



パソコン 約40年前 (PC-98シリーズ発売 1982年)

インターネット 約25年前 (Yahoo! Japan 開始 1996年)

携帯電話 約20年前 (i-mode 開始 1999年)

スマートフォン 約10年前 (iPhone4s 発売 2011年)

タブレット 約9年前 (iPad 第3世代発売 2012年)

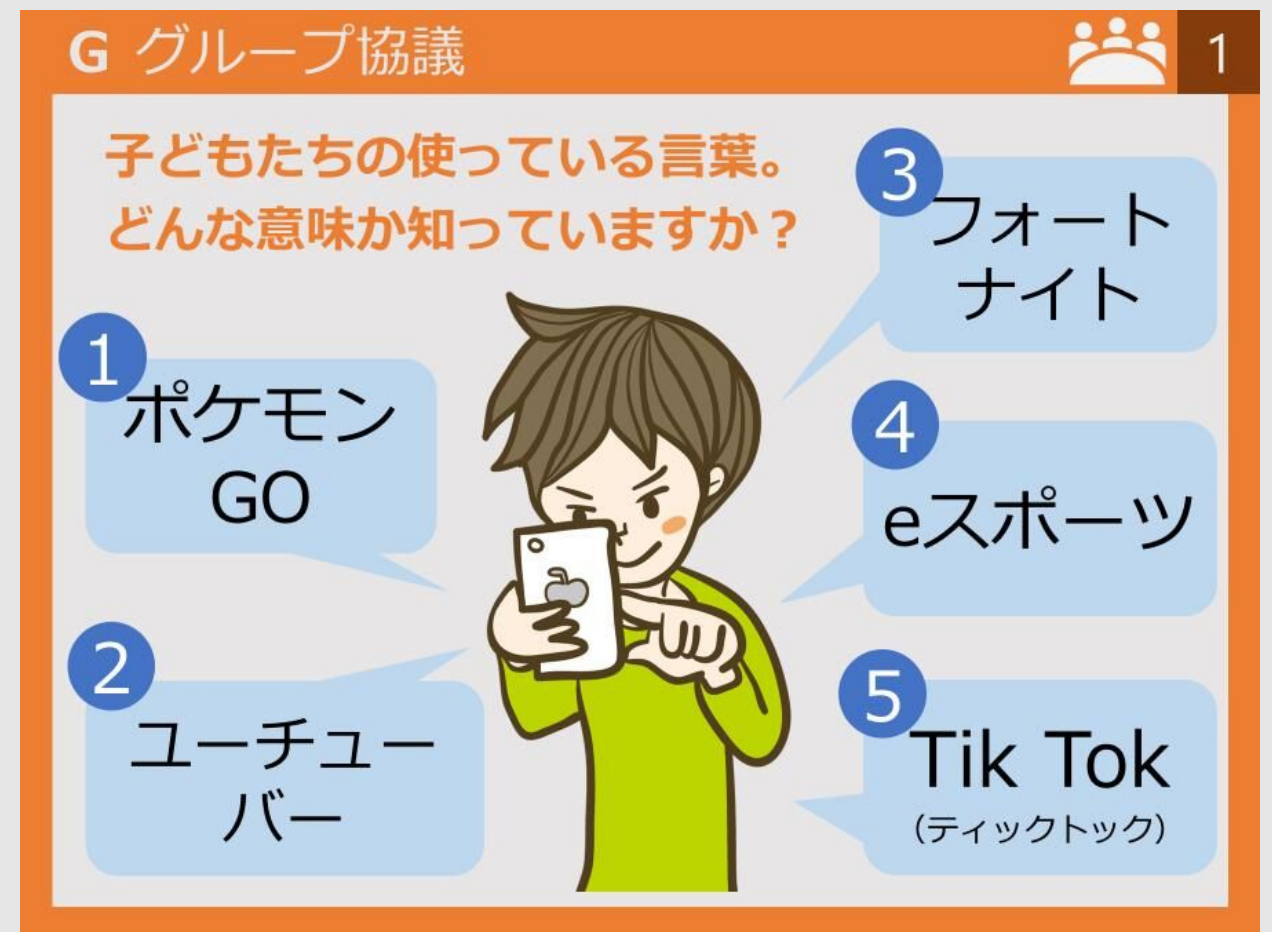
今の子供たちは？



今や子供たちの興味関心の多くは、ネットの中にあります。

情報モラルの指導の第一歩は、子供たちの置かれている状況を理解することです。

情報モラルに関する研修講座の導入に使う資料の一部。今の子供たちの興味関心について、グループ協議を通して、理解を深めます。



3点に集約される

① ネット依存

実生活への影響、学力低下、不登校…

② SNSトラブル

ネット上でのいじめ、実態把握の難しさ…

③ ネット被害（加害）

個人情報流出、多額請求、性被害…



- ネット上のいじめに関する**教職員研修**を全ての学校で実施
- 児童生徒への**情報モラル指導**や**保護者への啓発**を全ての学校で実施

岡山県いじめ問題対策基本方針（平成26年）「岡山県がいじめ問題対策の重点」から抜粋

「スマートフォン・ゲーム等の夜間使用制限」

- 保護者が午後9時以降はスマホを預かりましょう。
- ゲームも午後9時までとしましょう。

岡山県教育委員会（平成26年）

「OKAYAMAスマホサミット」（山陽新聞社主催、岡山県教委、岡山市教委共催）



○青少年へのフィルタリングサービス
の提供（義務）

○適切な活用能力を習得するための
学習機会の提供（努力義務）

※ インターネット接続役務提供事業者

青少年インターネット環境整備法（平成22年4月）



- 保護者の気持ちにより添い、学校の方針や取り組んでいることを伝える
- 保護者同士の話し合い
- 親子の認識のずれを知らせ、親子で話すきっかけを作る



平成30年度 岡山県総合教育センター研究委員会より

共通の課題

- ・ 多忙で準備や授業時間をとりにくい
- ・ 講演会や外部講師にお任せになっている
- ・ 必要性は感じるが何をすれば良いかわからない

校種毎の課題

- ・ 今必要な課題として捉えにくい（小学校）
- ・ 事後対応的な取組が多い（中学校）
- ・ 実態把握の難しさ（高等学校）
- ・ 参考となる実践例がほとんどない（特別支援学校）



文部科学省YouTubeチャンネル



情報化社会の新たな問題を考えるための教材

作者: mextchannel • 36本の動画 • 再生回数 1,575回 • 2時間、16分

近年、児童生徒が、無料通話アプリやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)、オンラインゲーム等の利用などを通じて、長時間利用による生活習慣の乱れや不適切な利用によるいわゆる「ネット依存」に陥ってしまったり、ネット詐欺・不正請求などの「ネット被害」、SNSによるトラブルなどに巻き込まれてしまう可能性が高まっています。本教材は、このような情報化の進展に伴う新たな問題に対応するための教材です。もっと見る

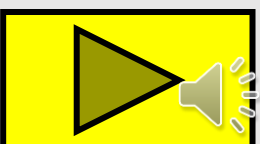
▶ すべて再生

< 共有

👍 高評価

- | | | | | | |
|---|--|-----------------------------------|-----|-------------|-------|
| 1 | | 教材① ネット依存(小5~中1) ネットゲームに夢中になると... | 全編 | mextchannel | 9:42 |
| 2 | | 教材① ネット依存(小5~中1) ネットゲームに夢中になると... | 導入 | mextchannel | 3:44 |
| 3 | | 教材① ネット依存(小5~中1) ネットゲームに夢中になると... | 解説 | mextchannel | 3:10 |
| 4 | | 教材① ネット依存(小5~中1) ネットゲームに夢中になると... | 解説 | mextchannel | 2:04 |
| 5 | | 教材② ネット依存(中2~高3) 身近にひそむネット依存 | 全編 | mextchannel | 10:22 |
| 6 | | 教材② ネット依存(中2~高3) 身近にひそむネット依存 | 第1編 | mextchannel | 4:20 |

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GywDI



ここから始める情報モラル指導ガイド（岡山県総合教育センター作成）



<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/274912.pdf>



スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート

岡山県教育委員会

【ネット依存防止マニュアル】

スマホ・ネットとの上手なつきあい方を考えよう!!



岡山県教育委員会
平成30年3月

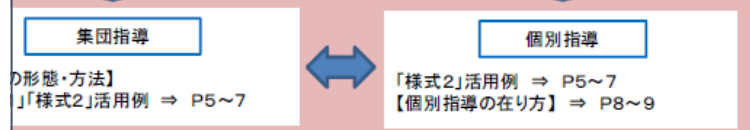
*掲載されている資料はコピーして自由に活用できます。(児童生徒・保護者へ)
*岡山県総合教育センターHPに掲載しています。(ダウンロードして活用できます)
ネット依存防止マニュアル「スマホ・ネットとの上手なつきあい方を考えよう!!」
<http://www.okayama-c.ed.jp/siryu/?p=25>



Ⅲ 効果的な指導のために

児童生徒が楽しいと感じる「魅力ある学校づくり」
との関わりを面倒に感じはじめると、ネット依存が加速していく傾向があります。特別活動など、
能が主体的に取り組む活動を充実させるなど、学校が楽しいと児童生徒が自ら感じることができ
る学校づくりが大切です。

全教職員での共通理解
長のリーダーシップのもと、保健主事、学校保健担当者、情報教育担当者等を中心に全教職員が
解をした上で、ネット依存チェックシート「様式1」「様式2」を実施します。その結果から、個別
必要な場合は、「個別指導用チェックシート」を実施し、介入*方法を検討します。



フォローアップの必要性と重要性
依存は、「現実社会からの逃避」や「常に誰かとつながりたい」などの強い思いから、
ムが乱れ、ネットとの関わりが度を越してしまうものです。
その状況は常に変化していきますので、学期に1回程度の「様式2」の実施により、フォ
ロアップしていくとより効果が高まります。
傾向が高い場合や強まっている児童生徒へは、個別指導を実施し、早期対応・未然防止に
向かいます。

【ネット依存チェックシート「様式2」の活用イメージ】
個別指導・介入*のタイミングとフォローアップ ⇒ P4

保護者・相談機関との連携
遅れが増えるなど、生活リズムが乱れてきたり、ネットに係る不安や心配な事がある場合は、
保護者・相談機関と連携を図ることが大切です。(岡山県精神科医療センター等)

「様式2」及び「個別指導用チェックシート」の活用 ⇒ P5~9

「様式2」スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート

ネットに関する以下の質問にお答えください。
場合、利用する機器は、パソコン、携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などオンラインで使用するすべてを含みます。
問の1~20について次の1から5の回答の中から、最もあてはまる番号を1つ選び、番号に「○」をしてください。
に関係のない質問であれば「全くない」を選んでください。

()年()組()番 名前()

質問項目	全くない	まれにある	時々ある	よくある	いつもある
くと、思っていたより長い時間、ネット等を利用していることがある。	1	2	3	4	5
間ネット等を利用していたために、家の手伝いや役割をおろそかにすることがある。	1	2	3	4	5
友だちと過ごすよりも、ネット等の利用を優先したいと思うことがある。	1	2	3	4	5
を介して、新しく知り合い(友人を食む)を作ることがある。	1	2	3	4	5
り人から、ネット等の利用時間や回数について注意されたことがある。	1	2	3	4	5
をしている時間が長く、学校の成績に影響することがある。	1	2	3	4	5
への関わりが原因で、勉強の効率に影響することがある。	1	2	3	4	5
らなければならないことがあっても、まず先に、LINE(ライン)やTwitter(ツイター)、Facebook(フェイスブック)、 などをチェックすることがある。	1	2	3	4	5
ネット等で何をしているのか聞かれたとき、いいわけをしたり、隠そうとしたりすることがある。	1	2	3	4	5
生活の問題から気をそらすために、ネット等で時間を過ごすことがある。	1	2	3	4	5
けば、また次のネット等の利用を、楽しみにしていることがある。	1	2	3	4	5
のない生活は、退屈で、むなしく、わびしいだろうと不安に思うことがある。	1	2	3	4	5
を利用している最中に誰かに邪魔をされると、いらいらしたり、怒ったり、言い返したりすることがある。	1	2	3	4	5
でネット等に関わることが原因で、睡眠時間が短くなっている。	1	2	3	4	5
をしていないときでも、ネット等のことを考えてぼんやりしたり、ネット等をしているところを空想し ることがある。	1	2	3	4	5
をしているとき「あと数分だけ」と自分で言い訳していることがある。	1	2	3	4	5
をする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある。	1	2	3	4	5
をしている時間や回数も、人に譲ろうとすることがある。	1	2	3	4	5
外出するより、ネット等を利用することを選ぶことがある。	1	2	3	4	5
をしている時は何ともないが、ネット等をしていない時はいらいらしたり、憂鬱な気持ちになったりする。	1	2	3	4	5

たが寝る時間と起きる時間は何時頃ですか。 ○をした数はいくつですか？

る時間は()時頃

きる時間は()時頃

各項目の得点はいくつですか？

総得点はいくつですか？

情報モラルの三つの取組の視点（保護者への啓発、情報モラルの指導、教職員研修）から校内の取組を振り返ってみよう。

情報モラルの指導

保護者への啓発

教職員研修

